

「外来における在宅療養支援能力向上のための研修」開催要項

- 1 研修目的
 - ・外来看護を取り巻く現状と課題のもと、地域における自施設の外来が果たすべき役割と、自らが外来で担うべき役割を認識するとともに、外来患者を支えるために必要な在宅療養支援に関する知識を習得できる。
 - ・習得した知識を、在宅療養支援の強化に向けた取り組みに役立てることができる。
- 2 主 催 公益社団法人愛媛県看護協会
【講義：e-ラーニング】については公益社団法人日本看護協会
- 3 会 場 【e-ラーニング】 自宅や職場等
【講義・演習】 看護研修センター2階大研修室
- 4 日 時 【e-ラーニング受講期間】〈3.3 時間〉 ID・パスワード受取後～10月4日（金）
【集合研修】〈2.5 時間〉 令和6年10月26日（土）9：50～12：30
- 5 対象・定員 病院の外来、診療所勤務の看護職員で、下記の条件を満たしている者 50名
 - 1) 10月4日（金）までにe-ラーニングで講義を全て受講できる者
 - 2) 講義【e-ラーニング】受講後、10月15日（火）までに事前課題（ホームページよりダウンロード）がFAXまたはメールで提出できる者
- 5 受講料 会員 3,300円（非会員 6,400円）
- 6 修了証 講義・演習を合わせて全時間受講した場合のみ、研修修了証を交付する。
- 7 研修内容 別紙プログラム参照
- 8 研修受講について
 - 1) 申込はホームページより、個人でWeb申込をする。
 - 2) 申込締切後、メールでe-ラーニング受講用IDを送信するため、9/13（金）までにメールが届かない場合は必ず連絡すること。
 - 3) 送信されたIDを使用してログインし、配信期間中（～10/4）に全ての講義を受講する。
 - 4) e-ラーニングによる全ての講義を受講後、本会ホームページより様式をダウンロードし、事前課題を作成し、期限（10/15）までにFAXまたはメールで提出する。
 - 5) 10月26日の集合研修に参加する場合、e-ラーニング受講後に発行される受講証明書を必ず持参すること。

「外来における在宅療養支援能力向上のための研修」プログラム

【研修目的】

- ・ 外来看護を取り巻く現状と課題のもと、地域における自施設の外来が果たすべき役割と、自らが外来で担うべき役割を認識するとともに、外来患者を支えるために必要な在宅療養支援に関する知識を習得できる。
- ・ 習得した知識を、在宅療養支援の強化に向けた取り組みに役立てることができる。

【プログラム】

研修時間：計6時間程度（講義3.3時間、演習2.5時間）

【講義】個別研修とし、10月4日（金）までにe-ラーニングを受講する。

【事前課題】講義受講後から10月15日（火）までの間に行う。

【演習】集合研修 ※e-ラーニング受講後に発行される受講証明書を必ず持参すること。

	科目名（テーマ）/ 内容		講師
1. 講義 e-ラーニング (3.3時間)	1. 外来看護を取り巻く現状と課題、国の政策動向等に基づく外来看護職の役割 (26分)		公益社団法人日本看護協会 常任理事 吉川久美子
	2. 外来における在宅療養支援 (47分)		慶応義塾大学 看護医療学部 教授 永田智子
	3. 在宅療養を支える地域連携とネットワーク (42分)		常盤大学 看護部 教授 吉田千文
	4. 在宅療養者（外来患者）の意思決定支援 (40分)		東京女子医科大学病院 家族支援専門看護師 藤井淳子
	5. 在宅療養患者（外来患者）を支える社会資源 (39分)		医療法人社団聖カタリナ病院 ナースマネージャー 松本明子
2. 事前課題	1) e-ラーニングによる全ての講義を受講後、国会ホームページより様式をダウンロードし、演習実施前までに下記の①・②について、各自がまとめ、FAXまたはメールで10/15（火）までに提出すること。 ①地域における自施設の役割と外来看護職として自らが担う役割等について ②外来における療養支援について自身が感じている課題		
3. 集合研修 (2.5時間)	9:50～	オリエンテーション	
	10:00～10:30 (30分)	【講義】 「愛媛県における、医療、看護を取り巻く状況等について」	[講師] 愛媛県立中央病院 専門幹 越智 小百合 [ファシリテーター] 済生会今治病院 青陽 光 松山リハビリテーション病院 泉 由紀恵
	10:30～11:50 (80分)	【事例検討】 グループディスカッション (途中休憩を含む)	
	11:50～12:30 (40分)	【全体共有】 発表・まとめ	

【備考】全ての研修を修了した者には、研修修了証を発行する。

＜お問合せ先＞

公益社団法人愛媛県看護協会

教育・研修部 丹治・伊藤

〒790-0843 松山市道後町2丁目11-14

TEL: (089) 908-5578 Fax: (089) 908-6288

Mail: kenshukanri@nursing-ehime.or.jp